



意思や目的をもって練習や準備に取り組む

H30. 4. 17 住吉小 坂井

今回から、シリーズ「子どもが育つ場」を連載でお届けします。第1回は、「練習」に着目しました。きっと皆様のなかには、「学校時代」に繰り返し練習したことを覚えている方もいらっしゃると思います。そうです。「あの練習」です！私自身、50年後の今でも、運動会前暑期中繰り返し入場行進の練習をしたことや学年発表の練習に励んだことを覚えています。当時私が学んでいた小学校では、全校朝会で学年が順番に日々の学習成果を発表していたのです。

話は、先週朝の出来事です。

6年生は交代で1年生の教室に向かいます。登校する1年生のお世話や読み聞かせをするのです。(私は、学校の教育活動のなかで、この光景が一番ステキだといつも思っています。)そして、6年生の教室に行くと、翌日の当番と思われる子どもたちが読み聞かせの練習に励んでいる姿がありました。

別の日に多目的ルームに行くと、学年主任の指導のもと、何人かの6年生が何やら発表の練習をしていました。少し経つと、5年生全員が全員多目的ルームにぞくぞくと集まってきます。その5年生に聞いてみると、これから6年生が委員会の説明をしてくれるとのことでした。

担任の指導のもとで、子どもたちが進んで練習する姿を見ることができて、朝からうれしくなりました。



読み聞かせの練習



読み聞かせ本番



説明の練習



5年生への説明

子どもが育つ場の一つは、「練習と準備」の場です。**目指していることに向けて、繰り返し繰り返し練習するなかで、子どもは様々な力を身に付けていきます。**「千里の道も一歩から」「努力に勝る天才なし」など、練習や努力を取り上げた格言が多いことからもうかがえます。

ただ、ここで留意しなければならないことは、**自分でやろうとする意志がない練習は効果が薄い**ということです。ネットを見ていたら、名言を投稿するページがありました。紹介します。「練習は嘘をつかないって言葉があるけど、頭を使って練習しないと普通に嘘つくよ。」「人から言われてやった練習は努力とは言わない。」なるほど、と思う言葉です。

住吉小学校では、**子どもたち自身が進んで練習したり、工夫して取り組んだり**することを大事にしています。**教育目標「助け合い、進んで学ぶたくましい子ども」**につながることもあります。

「うちの子、もう少しやる気があるといいんだけど」とお思いの保護者の皆様がいっしょやることでしょう。どのようにしたら、子どもたちが練習や様々な学習に進んで取り組むようになるか、担任や学校と一緒に考えていきましょう。と言うより、**担任や学校と一緒に取り組むと、子どものやる気は倍増します。**学年・学級だよりや学校だよりにその情報やヒントがありますので、今後どうぞご覧ください。

シリーズの第1回は、「**意志や目的をもって練習や準備に取り組む**」をお届けしました。日々の学校生活には、子どもたちが進んで学ぶ姿がたくさんあります。「バックヤード」では、今後も引き続き子どもたちと学校の最新の様子、学校と家庭とのつながり等についてお届けしていきます。

お知らせ・お願い

～P T A総会、学年懇談会へのご参加を～



先日ご案内したように、今週金曜日には、学習参観に引き続きP T A総会と学年懇談会が開催されます。

P T A会長は、保護者自身が楽しめるP T Aでありたいと常日頃語っていらっしゃいます。いじめ等諸問題の未然防止や早期解決など子どもたちの社会性育成には、多くの保護者の皆様同士が互いに知り合うことが重要だと言われています。

P T A執行部の皆様も、総会に向けて「準備と練習」に取り組んでいます。多くの皆様のご参加をお待ちしています。



本年度第1回P T A執行部会

なお、当日は次のことをお願いいたします。

- ・先日、保護者の皆様用に名札を配付いたしました。**氏名等を記入し当日お持ちください。**複数名が来校される場合は、代表者が名札をお使いください。
- ・授業参観後は、学級担任やP T A執行部役員の指示にしたがい、**速やかに総会会場の体育館にご移動ください。**
- ・総会に参加しないでお子さんと帰られる場合も、授業参観後は掃除の時間になりますので保護者の皆様は**教室や廊下でお待ちいただくことはできません。**ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。